

公 表 日

令和 4年 7月13日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 河川管理施設操作・監視システム高度化検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 4年 7月13日
契約業者名	日本工営（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	14,861,000円（税込み）
予定価格	14,861,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別添のとおり
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 4年 7月14日
履行期間（至）	令和 5年 2月28日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 河川管理施設操作・監視システム高度化検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 日本工営株式会社 福岡支店
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、洪水・高潮の水害から公共の安全を保持することを目的に、排水機場、水門及び樋門の河川管理施設を対象に、洪水時操作の確実性向上及び関係者への操作情報の伝達体制を強化するため、操作・監視体制の高度化を検討する。また、近年の水害を踏まえて緊急内水対策車の運用ルールの見直しを検討するものである。

2) 業務の内容

- | | |
|-------------------------|----|
| ・計画準備 | 1式 |
| ・資料収集整理 | 1式 |
| ・施設操作と水防の連携検討 | 1式 |
| ・洪水時操作・監視システムの高度化検討 | 1式 |
| ・排水機場運転調整要綱（案）の見直し検討 | 1式 |
| ・緊急内水対策車の運用ルール（案）の見直し検討 | 1式 |
| ・報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における条件・内容、「その他」における有益な代替案・重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「排水機場、水門及び樋門の洪水時操作・監視システム高度化の検討方法」に対する技術提案について着眼点、問題点、解決方法等の必要な内容が網羅されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者) 河川部 河川管理課長